

令和6年1月 自己評価結果（ドットジュニア 真砂 第1教室（児童発達支援・放課後等デイサービス））

厚生労働省が定める「放課後等デイサービスガイドライン」に基づいて定期的に自己評価を実施しています。

この自己評価結果、また保護者様からいただいたご意見・ご要望をもとに、業務・サービスの改善をしていくことを目的としています。

	評価項目	利用保護者様からのご意見、ご感想 <アンケート調査：R6/11/1～R6/11/18 >	事業所の取り組み状況、改善の方針等 <職員アンケート及び検討：R6/11/1～11/30>
環境・体制整備	訓練室等の適切なスペースの確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動ドアの手前にある入口のドアの開け閉めに苦戦しています。</li> <li>・見学や契約の時以外はなかなか教室に入れる機会がないのでよくわからない</li> <li>・個別では狭さは感じないが、集団だともう少し広いスペースがあるといいと感じました。</li> <li>・建物外の歩道等に向けてライトを付けるなど、暗くなってもちょっとした運動を戸外で出来るような対策は難しいのでしょうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貴重なご意見ありがとうございます。お子様が楽しく安全に過ごせるように、室内スペースの活用方法や活動内容の検討を進めてまいります。</li> </ul>
	職員の配置状況		
	事業所内の安全対策		
	環境設備の衛生管理		
	障害特性への配慮		
業務改善	業務改善を進めるためのPDCAサイクル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・HUGに通所した様子を丁寧に記載してくださるので、毎回楽しみに読んでおります。</li> <li>・スタッフの方が認めてくれた頑張った事を家でも褒めてあげたいので、サービス提供記録でどんな活動をしたか、そして活動に対する本人の取り組み姿勢や褒められるところがあったのならその状況を教えて頂きたいです。</li> <li>・HUGで記録を共有してもらっていますが、コピペのようで、子供が活動中や自由時間を過ごしているときにどのようにしてどういう動きをしたのか、その時どういう指導をしたのかがわかりづらいです。</li> <li>・放課後デイを利用した日には、本日の活動内容を書いて頂いていますが、送迎をお願いしており教室の様子が見えないことがあります。可能であれば写真や簡単な動画を付けてもらえると、より放課後デイの様子がわかるのかな、と思いました。</li> <li>・個人の特定や写真の流用などされないよう顔部分は隠した状態良いので、普段の活動の様子が保護者にも見えるようにしていただけたら嬉しいです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・たくさんのご意見、ありがとうございます。HUGでは、お子様がその日に行ったことやできたこと、職員が行った声かけや関わりについての記録を、公開できるよう努めてまいります。送迎時に保護者様と直接お会いできる機会もございますので、記録内容をより詳しくお伝えし、支援の様子がより伝わるよう工夫してまいります。</li> </ul>
	職員の資質の向上、研修の機会の確保		
	運営支援システムHUGの運用		
適切な支援の提供	適切なアセスメントの実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教室に通うようになって子供の発達や様子がとてもいい方向に進んできたと感じています。</li> <li>・全部の年齢のお子さんに共通するプログラムだとやはり大きいお子さんはつまらなさを感じてしまうかもしれませんが、プログラムの時間はみんなちゃんと取り組む雰囲気があるといいと思いました。</li> <li>・子どもたちの特性もバラバラ、その上児発と放デイが混在している中で、全員が「適切な支援」を受けられるというのはどういう状態なのか、御社側の見解をお聞きしてみたいです。</li> <li>・幼稚園以外の時間で家庭ではなかなか体験できないことを様々なプログラムの中で経験させていただいて、とても良い刺激や経験となっていると思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・たくさんのご意見、ありがとうございます。HUGでは、お子様がその日に行ったことやできたこと、職員が行った声かけや関わりについての記録を、公開できるよう努めてまいります。送迎時に保護者様と直接お会いできる機会もございますので、記録内容をより詳しくお伝えし、支援の様子がより伝わるよう工夫してまいります。</li> </ul>
	ニーズや課題の客観的な分析、個別支援計画の作成		
	適切な活動プログラムの立案		
	支援開始前の支援内容や役割分担の確認		
	支援終了後の振り返り		
	適切なモニタリングの実施		
	各種記録の正しい作成、保管		

関係機関や保護者との連携	サービス担当者会議の実施		
	学校や保育園等との情報共有、連絡調整	・通所していくのに困った事や聞きたいことなどにもすぐに対応して下さり感謝しております。	・多くのご意見をいただき、誠にありがとうございます。さまざまなニーズがある中で、それらにお応えできるよう、プログラム内容をスタッフ間で検討してまいります。今後もお子様の特性に合わせた支援を行えるよう、さらに努力していく所存です。
	子どもの発達状況や課題の共通理解	・帰りの送りの際に一言で良いので、今日はこんな様子でしたと教えていただけると嬉しいです。	
	相談に対する必要な助言と支援	・子供の事を相談しやすい場所ができたことで私達親としても心強く感じています。子供の特性をしっかりみてサポートや今後のことを一緒に考えていただいております。	
	学校卒業時に他の障害福祉サービス移行等のサポート	・おそらく子どもの特性やニーズや課題に合わせた対応をしていただいていると思うのですが、モニタリングできるようなシステム(難しければ時々見学など)があれば良いと思う。	
	事業所外の専門機関等との連携		
	ペアレント・トレーニング等の支援		
保護者への説明責任等	契約時の丁寧な説明(支援の内容、利用者負担額等)		・引き続き、お子様に体調等の変化があった場合には、速やかに保護者様へご連絡し、電話または対面にて状況を共有させていただきます。
	苦情トラブル対応の体制整備、発生した場合の迅速かつ適切な対応		
	会報の発行等の事業所の情報発信	・利用時に何か普段と違う事などがあれば、報告して頂いています。	
	個人情報の適切な取り扱い	・問題なく説明いただいていると思います。	
	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮		
	保護者同士やきょうだい同士で交流する機会の提供		
非常時等の対応	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定	・避難訓練や備蓄に関する詳細は分からない。	・貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。避難訓練につきましては、法令で定められた回数を実施しております。今後は、訓練の様子や取り組み状況について、保護者の皆様にも適宜ご報告させていただきます。緊急時の対応につきましては、改めて書面等にてご案内させていただきます。・送迎車につきましては、チャイルドロックを施した状態で走行しております。引き続き、安全面を最優先に運営してまいります。
	緊急時対応の保護者への周知	・災害が起こった場合の対応や不審者などへの侵入防止対策などを教えていただくと安心できるので教えて欲しい。	
	定期的な避難訓練等の実施	・送迎の際に、時々運転手の先生のみの方がいるので、後部座席でも子どもが走行中にロックなどを操作しドアを開けてしまったらなどと心配に感じることがあるので、チャイルドロックなどがかかっている等を教えていただきたいです。	
	BCPと安全計画の策定と研修等の実施		
	虐待防止、身体拘束についての職員研修の実施		
	ヒヤリハット事例の事業所内共有		

満足度	子どもが安心感を持って通所しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族以外との交流や関わり方が少しずつ出来るようになり、会話のやりとりも以前より出来るようになった。</li> <li>・集団行動や年齢問わず、関わりが出来る良い環境になっている。</li> <li>・子供は楽しく通所できていて、行くのを楽しみにしています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・たくさんのご意見ありがとうございます。引き続き、お子様の成長のサポートを続け、みなさまに満足していただくことができる事業所を目指してまいります。</li> <li>・お子様がそれぞれの自立に向けて何が必要かを常に考え、ご本人たちが目標に向かって日々を過ごせるようにスタッフ一同努力してまいります。</li> <li>・支援方法や内容についてご相談がございましたら、いつでもお気軽にご連絡ください。</li> </ul>
	子どもが通所を楽しみにしているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・異年齢の交流があるのはとても良いと思いますが、やっぱりいい事だけでなく悪い事も覚えてきそうな雰囲気があります。</li> <li>・子供の心身の発達や生活習慣の獲得が少しずついい方向に向かっていくと日々感じています</li> <li>・毎回楽しく通えて明るくなった。</li> <li>・土曜の開所をしてくれてありがたかったです。ですが本当は日曜日に開所してくれると嬉しいです。</li> <li>・机上活動の苦手意識が少し減ったかもしれないです。</li> </ul>	
	現状抱える不安や悩み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不安というか見学に行った際、製作の説明が職員の方からではなく、動画を見せての説明だったのですぐ見づらそうでした。可能であれば動画ではなく、職員の方がやってみせる説明をしていただきたいと感じました。</li> </ul>	
	通所を開始して良かったこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉が増えました。</li> <li>・学校以外の友達と交流できるようになってきたことです。</li> <li>・小学生の方々と普段接することがあまりないので、異学年交流があることも子どもにとっては良いことだと思っています。</li> <li>・現場の声を聞いてください。ビジネスではなく、子どもの福祉とは何かを今一度考えてみてください。</li> <li>・療育は保育（預かり）ではありません。企業に買収されたから質が落ちた、なんて言われぬ事業所となることを願っています。</li> </ul>	
	今後期待したいこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・興味のある遊びを提供してもらったようで、喜んでいました。また、受容的に関わってもらえる場があることは保護者にとっては安心です。</li> <li>・小さなお友達へのやさしさが芽生えた。</li> </ul>	